

デ-03

ユーザプロファイリングを用いた就職支援システム

金澤 孝俊[†] 山崎 祥行[†] 大野 澄雄[†] 奥 正廣[†] 千種 康民[†] 小池 隆[‡]

[†]東京工科大学 [‡]富士ソフト ABC

1 はじめに

就職活動はその人の一生に関わることであるが、1) 就職活動の早期化、2) 近年、企業とのミスマッチにより3年以内で離職する人の増加、3) 専門的スキルを活かす企業発見が困難、などの背景があり、短期間で自分にあった企業を見つけ出すことは困難である。そこで、専門的スキルを活かす就職活動支援の一例として、情報系学生の就職活動を支援するシステムをつくることを目的とした。特に本システムでは、ユーザの希望を満たす企業をいち早く見つけ出すことに重点を置いた。

ントの高い順に閲覧していくことで、自分の希望に合った企業をいち早く見つけ出せるしくみである。

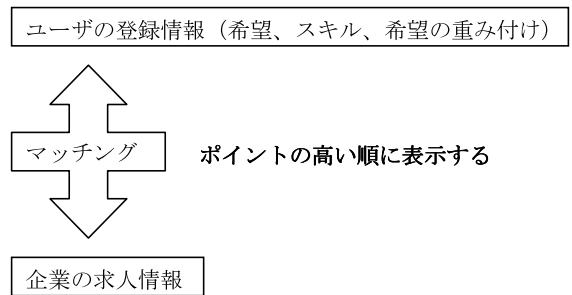


図 1: 本システムのユーザプロファイリング

2 本システムの特徴

本システムの特徴は、ユーザの志望や専門的スキルなどを詳細に登録できるようにして、ユーザの詳細な登録情報と各企業の求人情報をマッチングしてポイント付けし、企業をポイントの高い順に並び替えるしくみを実現した。

4 システムの概要

表 1: 一般的な就職サイトの機能と本システムにおける特徴

一般的な就職サイトの機能	本システムにおける特徴
ユーザ情報登録	スキルなどを詳細に登録
ログイン	
検索	ユーザプロファイリングで企業を推薦
企業情報の閲覧	
ブックマーク管理	
メール管理	
スケジュール管理	

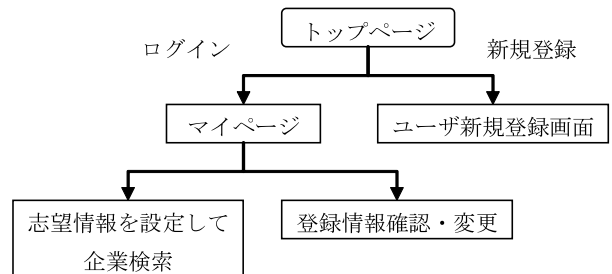


図 2: システムの概要

3 ユーザプロファイリング

ユーザプロファイリングとは、ユーザに関する情報(行動履歴など)を収集、分析し、ユーザの好みや希望に合ったものを提供するしくみである。

図 2 は実現したシステム全体の流れである。一般的な就職サイトではマイページからスケジュール管理やメール管理などができるが、本システムでは企業検索の機能に注力したものとなった。企業検索画面を図 3 に示す。

本システムでは、ユーザの登録情報、ユーザの希望項目と企業の求人情報をマッチングしてポイント付けし、ポイントの高い順に並び替えることでユーザの希望に合った企業をいち早く見つけ出せるようにした。ユーザは自分の登録情報によって並び替えられた企業をポイ

5 ユーザ情報の詳細設定

ユーザ情報の詳細設定は企業検索画面で行う。企業検索画面の設定項目を図 4 に示す。

ユーザの設定できる項目としては、キーワード設定、志望業種、志望職種、希望勤務地、希望企業規模、希望企業タイプ、希望仕事タイプ、資格・スキル・経験、優先度があり、これらの設定項目から詳細なユーザ情報を得ら

Job-Hunting Support System by User-Profiling
Takatoshi KANAZAWA[†], Yoshiyuki YAMAZAKI[†],
Sumio OHNO[†], Masahiro OKU[†], Yasutami CHIGUSA[†],
Takashi KOIKE[‡]
[†]Tokyo University of Technology, [‡]FUJISOFT ABC, Inc.
E-Mail chigusa@cc.teu.ac.jp
URL <http://www.teu.ac.jp/chiit/>



図 3: 企業検索画面

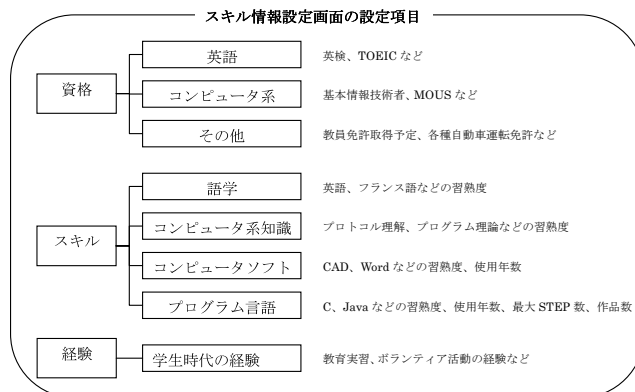


図 5: スキル情報設定画面の設定項目

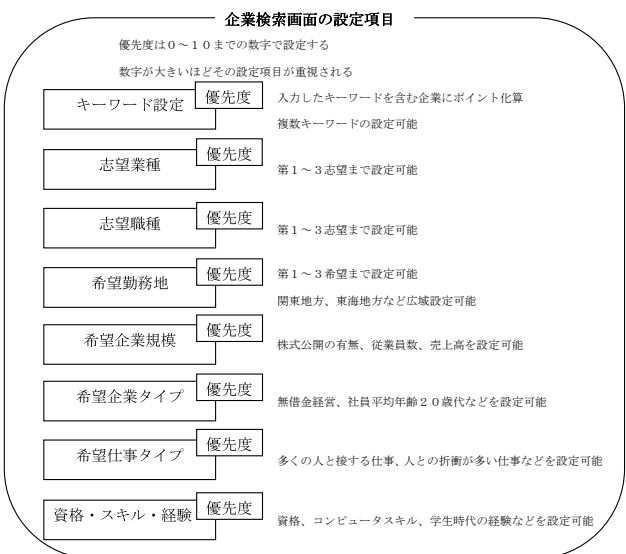


図 4: 企業検索画面の設定項目

表 2: ポイント計算法

ユーザ情報詳細設定項目	ポイント
キーワード設定, 希望企業規模	1つマッチする度に 3 × (優先度)
志望業種, 志望職種, 希望勤務地	第1志望(希望) 3 × (優先度)
	第2志望(希望) 2 × (優先度)
	第3志望(希望) 1 × (優先度)
資格・スキル・経験	熟練度高 3 × (優先度)
	熟練度中 2 × (優先度)
	熟練度低 1 × (優先度)

8 発展性

発展性としては、以下のようなものが挙げられる。1) ユーザの検索履歴、閲覧履歴、ブックマーク履歴を利用して企業検索の精度を上げる、2) ユーザの登録したスキルを利用して企業側から求める人材を検索できる機能の追加、3) ユーザの行動履歴やスキルを考慮してユーザが活躍できそうな企業をユーザの希望以外からも提案する機能の追加。

6 スキル情報の設定

スキル情報の設定は企業検索画面の資格・スキル・経験の項目で行う。スキル情報設定画面の設定項目を図5に示す。

スキル情報設定画面で設定できる項目としては、資格、スキル、経験があり、所有資格から分かるスキルだけでなく、該当する資格がない知識や経験も設定できるようになっている。特にプログラム言語に関しては、習熟度、使用年数以外にも最大STEP数、作品数を設定できる。

7 ポイント計算法

企業検索で使用する項目は、キーワード設定、志望業種、志望職種、希望勤務地、希望企業規模、資格・スキル・経験、優先度である。表2に示すポイント計算法を使って、各企業にポイント付けし、ポイントの高い順に企業を並び替える。

9 まとめ

本システムでは、ユーザの登録情報、ユーザの希望項目と企業の求人情報をマッチングしてポイント付けし、ポイントの高い順に並び替えることでユーザの希望に合った企業をいち早く見つけ出せるようにした。ユーザは自分の情報によって並び替えられた企業をポイントの高い順に閲覧していくことで、自分の希望に合った企業をいち早く見つけ出せるしくみである。

これから就職活動を本格化していく同大学3年生11人に本システムを利用してもらい、エントリーしたい企業が何社見つかったか?についてアンケートをとった。アンケート結果では、平均20社中4.03社エントリーしたい企業が見つかるようである。これは、既存の就職サイトの検索を使った場合に比べて「自分に合った企業が見つかる」可能性がきわめて高く、ポイントの高い順に企業を並び替える機能が本システムの強みであることが分かる。